

ORACLE

自分の武器をフルに活かせる生き方、
天職を見つけられていますか？

向いてないことをやり続けて
時間を無駄にしまわないうために、
「自分の武器」を1ヶ月で見つけれませんか？

どうも、小野田です。
唐突ですが、今の日本では

不思議なこと

が起きています。

なにか？

>みんなが同じことをやりたがる

これは人間心理でもあるので不思議に思われなくてもいいかもしれませんが、
よくよく考えたら変な話なのです。

そもそも、なぜ「分業」ができたのか？

それは、自分は当たり前にはできるけど
それを苦痛に思う人やできない人がいて、

自分は苦痛に思うしできないけど
それを平気でできる人もいる。

だったら、
それぞれが得意なことに役割を分けた方がいいよね。

そんな発想から分業ができたはずなのに、
今は、「自分の武器が活かせるかどうか」ではなく
給料や肩書きなどの世間体で選ぶ人が多いように感じます。

その結果、向いてないことをやることになり、
たまたまソレが向いていた人と見比べて
上手くできない自分を「ダメ人間」だと思い込んでしまう・・・

そして周りからは、

あなたは劣っている

というレッテルを貼られる。
こんな悲しい現状が当たり前になっているのです。

でもこれは、本人が悪いわけではなく、
「周りとズレてるから欠点だ」
という教育を受けてきたことが原因なのです。

「それは欠点じゃなくて武器なんだよ」
と教えてくれるような教育レベルに
まだ日本全体が達していないからなのです。

本当は・・・

あなたには、 あなたの場所がある

成功者・憧れの人真似をしても上手くいかないのは、
持っている武器が違うからです。

劣っているからではなく、
ただ、それだけのこと。

戦国武将で教育の名人とされた武田信玄は、
それぞれの人を持つ武器を見抜くのが上手でした。

こんな話があります。

臆病者の岩間という武士がいて、
合戦に行くのを「怖いから」という理由で嫌がり、
無理やり馬に乗せられても
わざと転がり落ちて「嫌だ嫌だー！」と
子供のように駄々をこねるような武士だったのです。

誰もが「あいつは使えない」と思っていました。

そんなある日、岩間は信玄に呼び出されます。

岩間は、自分を役立たずだと思っていたので
クビにされることを覚悟していました。

しかし信玄は、岩間にこう命じたのです。

「岩間よ、おまえに館の留守番を命ずる。
館の留守番も大切な仕事だ。
それと、館の内外を歩き回って
残った武士や農民、町人から武田家の噂を
そっと聞き込んでもらいたい。
留守番役と同時に、そういう監視役も命ずる」

そうして新たな役割を命じられた岩間は、
残っていた武士などに的確に指示を出して
館を綺麗にし、壊れている部分の修復もしたのです。

見違えるような働きをしたんですね。

この話からも分かるように、
人が自分を劣っていると感じてしまうのは
「自分の武器を活かせる場所」「輝ける場所」にいないからです。

やりたい事の見つけ方

上手くできないことは、
やってて楽しいときもあるかもしれませんが、
楽しくないことも多いはず。

だけど、上手くできることは、
結果が出るから例外なくやっていて楽しいのです。

だからこそ、「やりたいこと」にもなっていく。

いろんな方法がありますが、
こういう流れで見つけるのも方法の1つなんですね。

分かりやすく見つけられると思います。

この ORACLE（オラクル）では、
そのためのヒントを提供していきます。

さらに・・・

自分の武器を見つけるだけでなく、
この講座で学べることで他人の武器も見れるようになります。

人の「悪いところ」ではなく
「良いところ」を積極的に見られるようになるんですね。

僕自身がそうだったのですが、
今まで誰かを見て弱点だと思っていたことを
長所だと思えるようになりました。

それは心の穏やかさにも繋がりますし、
人への振る舞い方が変わり、誰かのキッカケをつくり、
それが連鎖して世の中全体を良くすることに繋がるのです。

それぞれの人が自分の武器を活かして生きれば、
世の中はもっと面白くなるに決まっていますから。

この ORACLE は、そんな思いで始めることにしました。

「ORACLE（オラクル）」の意味は
「神のお告げ」という意味で、
”天性の才能に気付こう”という思いを込めました。

ORACLE の内容

1ヶ月間（仮）、あなたのメールボックスに ORACLE 通信としてあらゆる場面から「自分の武器」「自分以外の人々の武器」を見られるようになるための視点を提供していきます。

※すでに講座は完結しているので、ORACLE で配信した全コンテンツをまとめた特別レポートでご提供します。

1ヶ月間（仮）としたのは、
僕が妥協したくない性分なため
毎度のごとく期間延長してるからです。笑

ですので、
全然コンテンツ来てないのに1ヶ月経ったから終わり。
なんてことは絶対はないのでご安心ください。
（だいたい1ヶ月～2ヶ月の間くらいになる傾向）

「あらゆる場面での視点」と言いましたが、
これはたとえば、

- ・日常生活から
 - ・過去から
 - ・自分の名前から
 - ・物語から
- 等々です。

「物語から」では、最近『古事記』を読んで勉強する中で日本神話で今回の企画にピッタリな物語がいくつかあったので、文学的な知識をつけて賢くなりつつ、分かりやすく武器のを見つけ方を学んでもらえるように工夫していきます。

ちなみに日本神話は、少しかじっておくだけでも神社に行くときにいつもより楽しくなりますし、ゲームや漫画、映画で神様が出てきたときにも新しい楽しみ方ができるようになるので意外と面白いですよ！

ORACLE で得られるもの

ざっとまとめますと・・・

- ◆「自分の武器」を見つけ、天職や結果の出せる方法、やりたいことを探すためのヒントが得られる
- ◆「自分以外の人々の武器」が見られるようになり、誰かの才能を開花させるキッカケを与えて感謝されたり、良いところに目がいくようになり人にイライラしなくなる
- ◆心のゴミ箱に閉じ込めていた苦い過去を克服してより自分らしくいられるようになる
- ◆自分の名前に誇りを持てるようになる
- ◆『古事記』という古典の内容に触れることで賢さレベルが1つ上がる
- ◆『古事記』から日本神話について知ること、神社の参拝やゲーム・マンガ・映画等が2倍楽しめるようになる
- ◆自分のことを卑下しなくなり、ありのままの自分で堂々とできるようになる
- ◆向いてないことをやり続けて時間を無駄にすることがなくなる

ざっと書いただけでこれだけのメリットがありますが、「自分の武器を見つける技術」は、できた方がよいことではありません。

“できないとヤバいこと”です。

煽って言ってるわけではなくて、
事実として、本当に思っています。

なぜなら、「自分の武器を見つける」というのは
「現状をもっと良くする」なんてことじゃなくて、
自分の武器が見つけられていないと、
本来の姿になれないということだから。

牙と爪が武器であるライオンが
ずっと体当たりで頑張ってるようなものです。

そりゃ狩りも上手くいきません。

本来ならできたはずのことができずに、
「自分はどうせダメなんだ」と自信まで
不必要に失ってしまうんですよ。

そんなのって、モッタイナイ。

参加費について

参加費は、3000円→1500円

一生を左右しかねないような視点を学ぶのに
この価格ならかなり安いんじゃないでしょうか？

リアルタイムの募集では3,000円でしたが、
すでに講座内容は完結しています。

そのため、レポート形式での提供となるため、
価格を半額の1,500円にさせていただきました。

それでは、あなたの人生を飛躍させるための招待状でした。

参加はこちらから↓

[> 自分の武器を探しに行く <](#)